PATENT COOPERATION TREATY

PC1

COMMUNICATION OF INTERNATIONAL APPLICATIONS

(PCT Article 20)

Date of mailing:

28 November 2001 (28.11.01)

From the INTERNATIONAL BUREAU

10:

Commissioner
US Department of Commerce
United States Patent and Trademark
Office, PCT
2011 South Clark Place Room
CP2/5C24
Arlington, VA 22202
ETATS-UNIS D'AMERIQUE

in its capacity as designated Office

The International Bureau transmits herewith copies of the international applications having the following international application numbers and international publication numbers:

International application no.:

International publication no.:

PCT/JP01/04210

The International Bureau of WIPO 34, chemin des Colombettes 1211 Geneva 20, Switzerland

Facsimile No.: (41-22) 740.14.35

Authorized officer:

J. Zahra

Telephone No.: (41-22) 338.83.38

Form PCT/IB/349 (July 1992)

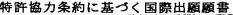
4492863

1/4

特許協力条約に基づく国際出願顧書 原本(出願用) - 印刷日時 2001年05月21日 (21.05.2001) 月曜日 09時57分47秒

99P0277PCT

0	受理官庁記入欄	T
0-1	文座67 記入機 国際出願番号.	DCT / ID () 4 / () / () / ()
		PCT/JP01/04210
0-2	国際出願日	
	· ·	2 1.05.01
0-3	 (受付印)	
	(文1747)	PCT International Application
	<u> </u>	日本国符許庁
0-4	様式-PCT/RO/101	
•	この特許協力条約に基づく国	
	際出願願書は、	
0-4-1	右記によって作成された。	PCT-EASY Version 2.91
		(updated 01.01.2001)
0-5	申立て	
	出願人は、この国際出願が特許協力条約に従って処理されるこ	
	とを請求する。	
0-6	出願人によって指定された受	日本国特許庁 (RO/JP)
	理官庁	
0-7 I	出願人又は代理人の書類記号	99P0277PCT
I	発明の名称	ファイル生成装置及びプログラム記録媒体
11 11-1	出願人 この欄に記載した者は	
11 1	この欄に記載した右は	出願人及び発明者である(applicant and
11-2	右の指定国についての出願人で	inventor) まなてのお中国(all designated States)
	ある。	すべての指定国 (all designated States)
II-4ja	氏名(姓名)	宮村 和俊
II-4en	Name (LAST, First)	MIYAMURA, Kazutoshi
II-5ja	あて名:	929-1192 日本国
		石川県 河北郡宇ノ気町
	·	字字野気ヌ98番地の2
		株式会社ピーエフュー内
11-5en	Address:	c/o PFU LIMITED,
		98-2, Nu, Aza-Unoke,
		Unoke-machi, Kahoku-gun, Ishikawa 929-1192
		Japan
II-6	国籍(国名)	日本国 JP
II-7	住所 (国名)	日本国 JP
11-8	電話番号	076-283-9431
11-9	ファクシミリ番号	076-283-8602



特許協力条約に基づく国際出願願書 原本(出願用) - 印刷日時 2001年05月21日 (21.05.2001) 月曜日 09時57分47秒

99P0277PCT

III-I	その他の出願人又は発明者	
III-1-1	この欄に記載した者は	出願人及び発明者である(applicant and
		inventor)
III-1-2	右の指定国についての出願人である。	すべての指定国 (all designated States)
III-1-4 ja	氏名(姓名)	屋敷 光宏
III-1-4en	Name (LAST, First)	YASHIKI, Mitsuhiro
III-1-5ja	あて名:	929-1192 日本国
III-1-5en	Address:	石川県 河北郡宇ノ気町 宇宇野気ヌ98番地の2 株式会社ピーエフユー内 c/o PFU LIMITED, 98-2, Nu, Aza-Unoke, Unoke-machi, Kahoku-gun, Ishikawa 929-1192 Japan
III-1 -6	国籍 (国名)	日本国 JP
III-1-7	住所 (国名)	日本国 JP
III-1-8	電話番号	076-283-9431
III-1-9	ファクシミリ番号	076-283-8602
IV-1	代理人又は共通の代表者、通	
	知のあて名 下記の者は国際機関において右 記のごとく出願人のために行動 する。	代理人 (agent)
IV-1-1 ja	氏名(姓名)	森田 寛
	Name (LAST, First)	MORITA, Hiroshi
IV-1-2 ja	あて名:	116-0013 日本国
IV-1-2en	Address:	東京都 荒川区 西日暮里5丁目11番8号 三共セントラルプラザビル5階 開明国際特許事務所 Kaimei Patent Office, Sankyo Central Plaza Building 5F, 11-8, Nishi-Nippori 5-Chome, Arakawa-ku, Tokyo 116-0013 Japan
IV-1-3	電話番号	03-3807-1151
IV-1-4	ファクシミリ番号	03-3807-6868
IV-1-5	電子メール	kaimeipt@mb. infoweb. ne. jp
V	国の指定	National Editor Interest Inc. 16
V-1	広域特許 (他の種類の保護又は取扱いを 求める場合には括弧内に記載す る。)	•
V-2	国内特許 (他の種類の保護又は取扱いを 求める場合には括弧内に記載す る。)	US



特許協力条約に基づく国際出願顧書 原本(出願用) - 印刷日時 2001年05月21日 (21.05.2001) 月曜日 09時57分47秒

99P0277PCT

	in-		
V-5	指定の確認の宣言		
	出願人は、上記の指定に加えて		
	、規則4.9(b)の規定に基づき、		
	特許協力条約のもとで認められ		
	る他の全ての国の指定を行う。		
	ただし、V-6欄に示した国の指		
	定を除く。出願人は、これらの 追加される指定が確認を条件と		
	追加される指定が確認を栄性と		
	していること、並びに優先日か ら15月が経過する前にその確認		
	がなされない指定は、この期間		
	の経過時に、出願人によって取	·	
	り下げられたものとみなされる		
	ことを宣言する。		
V-6	指定の確認から除かれる国	なし (NONE)	
VI-1	先の国内出願に基づく優先権		
	主張		
VI-1-1	先の出願日	2000年05月22日(22.05.2	000)
VI-1-2	先の出願番号	特願2000-149167	
VI-1-3	国名	日本国 JP	
VI-2	優先権証明書送付の請求		
	上記の先の出願のうち、右記の	VI-1	
	番号のものについては、出願書		
	類の認証謄本を作成し国際事務		
	局へ送付することを、受理官庁		
VII-1	に対して請求している。		
	特定された国際調査機関(ISA)	日本国特許庁(ISA/JP)	
VIII	照合欄	用紙の枚数	添付された電子データ
VIII-1	願書	4	 -
VIII-2	明細書	9	_
VIII-3	請求の範囲	3	_
VIII-4	要約	1	99p0277pct. txt
VIII-5	図面	10	_
VIII-7	合計	27	
	添付書類	[2]	添付された電子データ
VIII-8	手数料計算用紙	PIK (1)	一個サブーク
VIII-9		·	
	別個の記名押印された委任状	✓	<u> </u>
VIII-16	PCT-EASYディスク	-	フレキシブルディスク
VIII-17	その他	国際事務局の口座への振	-
		込を証明する書面	
VIII-17	その他	納付した手数料に相当す	_
		る特許印紙を貼付した書	
		画画	
VIII-18	要約書とともに提示する図の	1	<u> </u>
	番号	[1	
VIII-19	国際出願の使用言語名:	日本語(Japanese)	
IX-1	提出者の記名押印	M TO THE (Valuation of the control o	·
-		A. 逐至主题。	
		中型連	
IX-1-1	氏名(姓名)	森田寛 【質罗	



特許協力条約に基づく国際出願願書 原本(出願用) - 印刷日時 2001年05月21日 (21.05.2001) 月曜日 09時57分47秒

99P0277PCT

受理官庁記入欄

10-1	国際出願として提出された書 類の実際の受理の日	2 1.05.01	
10-2	図面:		
10-2-1	受理された		
10-2-2	不足図面がある		
10-3	国際出願として提出された書類を補完する書類又は図面であってその後期間内に提出されたものの実際の受理の日(訂正日)		
10-4	特許協力条約第11条(2)に基づ く必要な補完の期間内の受理 の日		
10-5	出願人により特定された国際 調査機関	I SA/JP	
10-6	調査手数料未払いにつき、国 際調査機関に調査用写しを送 付していない		
		国際事務局記入欄	
11-1	記録原本の受理の日	01 JUNE 2001	(01, 06, 01)

明細書

ファイル生成装置及びプログラム記録媒体

技術分野

本発明は、ファイル生成装置及びプログラム記録媒体に関し、特に、ファイルを生成して、それをファイル掲示装置に登録するファイル生成装置であって、ユーザが登録ファイルを操作性よく取り扱うことができるようにするファイル生成装置と、その装置の実現に用いられるプログラムが記録されるプログラム記録媒体とに関する。

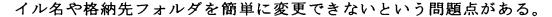
背景技術

Webファイリングシステムは、ファイル生成装置から登録要求のあるファイルを受け取るとそれを指定されるフォルダに格納する処理を行い、Webブラウザを介してユーザから閲覧要求があるとそれを掲示するという処理を行う。

一方、ファイル生成装置は、Webファイリングシステムにファイルを登録すると、第6図に示すように、そのファイルを利用する可能性のあるユーザに対して、電子メールを送信することで、そのファイルの利用が図られるように処理している。即ち、当該電子メールは、そのWebファイリングシステムのURL (Uniform Resource Locators)表記と、そのファイルのファイル名と、そのファイルの格納先フォルダとについて記述する。

このファイル生成装置からの電子メールを受け取ると、ユーザは、Webブラウザを使って、その登録されたファイルを閲覧することになる。しかし、ファイル生成装置が日時情報などを使って適当なファイル名を割り付けたり、ファイル生成装置がWebファイリングシステムの持つテンポラリなフォルダを格納先として指定する構成を採っていることから、通常、それらのファイル名や格納先となるフォルダを利用し易いものに変更することになる。

しかしながら、第6図に示すような電子メールを送信するという従来技術に従っていると、ユーザは、Webファイリングシステムに登録されたファイルのファ



即ち、第6図の電子メールに記述されるURL表記がクリックされると、Webファイリングシステムは、先ず最初に、第7図に示すような初期画面を表示する

続いて、その初期画面の中から電子メールに記述される格納先フォルダがクリックされると、Webファイリングシステムは、そのフォルダに格納されるファイル名の一覧と、そのファイルに対する操作メニューとを表示する第8図に示すような操作メニュー画面を表示する。

続いて、その操作メニュー画面の中からファイル名や格納先フォルダの変更を 指示する操作が選択されると、Webファイリングシステムは、ファイル名や格納 先フォルダの変更に用いる第9図に示すような操作画面を表示して、それに対す る入力値を受け取ることで、ファイル名や格納先フォルダを変更する。

これにより、例えば、「MarsLAN-test」というフォルダに格納されていた「id 00903739」というファイル名のファイルは、第10図に示すように、ファイル名が「打ち合わせ議事録」に変更され、格納先フォルダが「Folder 1」に変更されることになる。

従って、ユーザは、Webファイリングシステムに登録されたファイルのファイル名や格納先フォルダを変更する場合には、以下のように操作しなければならない。即ち、第7図の初期画面の中から、電子メールに記述される格納先フォルダをクリックする。これにより、第8図の操作メニュー画面を表示する。続いて、この操作メニュー画面の中からファイル名や格納先フォルダの変更を指示する操作を選択する。これにより、第9図の操作画面を表示する。以上の操作によりファイル名や格納先フォルダの変更を行わなければならず、ファイル名や格納先フォルダを簡単に変更することはできない。

本発明は、かかる事情に鑑みてなされたものであって、ユーザが登録ファイル を操作性よく取り扱うことができるようにする新たなファイル生成装置の提供を 目的とする。

また、本発明は、ユーザが登録ファイルを操作性よく取り扱うことができるようにする新たなファイル生成装置の実現に用いられるプログラムが記録される新

たなプログラム記録媒体の提供を目的とする。

また、本発明は、かかる事情に鑑みてなされたものであって、ユーザが登録ファイルを操作性よく取り扱うことができるようにするイメージスキャナの提供を目的とする。

発明の開示

この目的を達成するために、本発明のファイル生成装置は、ファイルを生成してそれをファイル掲示装置に登録するファイル生成登録手段と、ファイル掲示装置に登録したファイルへのフルパス情報の記述とそのファイルを操作する所定の機能を呼び出すための記述とを含むURL表記を生成するURL生成手段と、そのURL表記について記述するファイル登録情報を電子メールなどを使って送信先に送信する送信手段とを備える。

また、本発明のイメージスキャナは、イメージデータを読み取ってファイルを 生成するイメージ処理部と、ファイルをファイル掲示装置に登録するファイル登録手段と、ファイル掲示装置に登録したファイルへのフルパス情報の記述と該ファイルを操作する所定の機能を呼び出すための記述とを含むURL表記を生成するURL生成手段と、そのURL表記について記述するファイル登録情報を送信先に送信する送信手段とを備える。

このように構成される本発明のファイル生成装置又はイメージスキャナでは、 URL生成手段は、ファイル掲示装置に登録したファイルへのフルパス情報の記述と、そのファイルを操作する所定の機能(例えばファイル名の変更機能や格納 先フォルダの変更機能)を呼び出すための記述とを含むURL表記を生成し、これを受けて、送信手段は、そのURL表記について記述するファイル登録情報を 電子メールなどを使って送信先に送信する。これから、そのファイル登録情報の 通知を受け取るユーザは、そのファイル登録情報に記述されるURL表記をクリックするだけで、ファイル名の変更機能や格納先フォルダの変更機能などの機能 を直接呼び出すことができるので、ファイル名や格納先フォルダなどを簡単に変 更できる。このようにして、本発明によれば、ユーザがファイル掲示装置に登録 されたファイルを操作性よく取り扱うことができる。 更に、本発明のプログラム記録媒体は、上述したようなファイル生成装置を実現するためのプログラムを、フロッピィディスク等のコンピュータが読取可能な記録媒体に記録した形態で提供する。これにより、上述したような特徴を有するファイル生成装置を容易に実現することができる。

図面の簡単な説明

第1図は、本発明の一実施形態例である。

第2図は、ファイル登録プログラムの実行する処理フローである。

第3図はWebブラウザの実行する処理フローであり、特に第3図(A)は初期 画面に関する処理を示し、第3図(B)はファイル閲覧画面に関する処理を示し 、第3図(C)はファイル名変更移動操作画面を示す。

第4図は、電子メールの一実施形態例である。

第5図は、Webファイリングシステムの操作画面の説明図である。

第6図は、従来技術のWebファイリングシステムの説明図である。

第7図乃至第10図は、第6図のWebファイリングシステムの説明図であり、特に、第7図はその初期画面の説明図であり、第8図はその操作メニュー画面の説明図であり、第10図はその操作メニュー画面の説明図である。

発明を実施するための最良の形態

以下、LAN (Local Area Network) に接続されるWebファイリングシステム に適用した実施の形態に従って本発明を詳細に説明する。

第1図に、本発明の一実施形態例を図示する。第1図において、Webファイリングシステム1はファイル情報を掲示する処理を行う。本発明の構成を具備するイメージスキャナ2は、Webファイリングシステム1にイメージデータのファイルを登録する。端末3は、Webブラウザ30を使って、Webファイリングシステム1に登録されるイメージデータなどのファイルを閲覧する。メールサーバ4は電子メールのサーバ機能を有する。LAN5は、Webファイリングシステム1とイメージスキャナ2と端末3とメールサーバ4との間を相互に接続する。

このWebファイリングシステム1は、ファイル管理機構10と、CGI (Common Gateway Interface) プログラム11と、FTP (File Transfer Protocol) サービスプログラム12とを備える。ファイル管理機構10は、端末3に掲示するファイルを管理する。CGIプログラム11は、ファイル管理機構10の管理するファイルに対してインタラクティブな処理を行うとともに、図示しないWebサービス機能を使って、それらのファイルを端末3に掲示する処理を行う。FTPサービスプログラム12は、イメージスキャナ2から転送されてくるファイルを受け取る。

一方、本発明を具備するイメージスキャナ2は、イメージスキャナ機構20と、ファイル登録プログラム21と、FTPクライアントプログラム22と、メール送信プログラム23とを備える。イメージスキャナ機構20は、イメージデータを読み取ってファイルを生成する。ファイル登録プログラム21は、イメージスキャナ機構20の生成するファイルをWebファイリングシステム1に登録する。FTPクライアントプログラム22は、ファイル登録プログラム21の指示に応答して、登録対象のファイルをWebファイリングシステム1に転送する。メール送信プログラム23は、ファイル登録プログラム21の指示に応答して、端末3に対して、電子メールを使ってファイルの登録情報を送信する。

ここで、本発明を具備するイメージスキャナ2に展開されるファイル登録プログラム21やFTPクライアントプログラム22やメール送信プログラム23は、計算機が読み取り可能な半導体メモリなどの適当な記録媒体に格納することができる。

第2図に、イメージスキャナ2に展開されるファイル登録プログラム21の実行する処理フローの一実施形態例を図示し、第3図に、端末3に展開されるWebブラウザ30の実行する処理フローの一実施形態例を図示する。

次に、この処理フローに従って、本発明を具備するイメージスキャナ2の処理 について詳細に説明する。

イメージスキャナ2を操作するオペレータから、イメージスキャナ機構20の 生成したファイルを指定してファイル登録要求が発行される。これに応じて、イ メージスキャナ2に展開されるファイル登録プログラム21は、第2図の処理フ ローに示すように、先ず最初に、ステップST1で、日時情報などを使ってそのファイルにユニークで適当なファイル名を割り付け、続くステップST2で、そのファイルの格納先となるフォルダを決定する。

ここで、格納先フォルダの決定については、例えば、Webファイリングシステム1からどのフォルダを格納先としてよいのかを通知してもらっておいて、そのフォルダを格納先として決定することで行う。

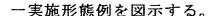
続いて、ファイル登録プログラム21は、ステップST3で、FTPクライアントプログラム22に対して、格納先フォルダを指定して登録対象のファイルの転送を指示する。この指示に応答して、FTPクライアントプログラム22は、登録対象のファイルをWebファイリングシステム1へ転送する。これにより、その登録対象のファイルをWebファイリングシステム1に登録される。そこで、ファイル登録プログラム21は、続くステップST4で、そのファイル転送が完了するのを待つ。

ステップST4で、ファイル登録プログラム21は、登録対象のファイルがWebファイリングシステム1に登録されたことを判断する。続いて、ステップST5で、ファイル登録プログラム21は、その登録ファイルのURL表記を生成する。このURL表記は、当該登録ファイルへのフルパス情報と、ファイル名変更・フォルダ移動の操作を呼び出すための記述とを含む。登録ファイルへのフルパス情報は、割り付けたファイル名と決定した格納先フォルダとから定義される。ファイル名変更・フォルダ移動の操作は、CGIプログラム11の提供する機能である。即ち、当該操作を呼び出すための記述は、CGIプログラム11の提供する機能する当該機能を呼び出す記述であり、予め知ることができる。

続いて、ステップST6で、ファイル登録プログラム21は、メール送信プログラム23に対して、生成したURL表記について記述する電子メールの送信を指示して、処理を終了する。

この指示を受けて、メール送信プログラム23は、Webファイリングシステム 1に登録されたファイルのURL表記について記述する電子メールを生成して、 それをメールサーバ4を介して端末3に送信するように処理する。

第4図に、メール送信プログラム23により端末3に送信される電子メールの



この第4図に示すように、メール送信プログラム23により端末3に送信される電子メールは、第4図の"C"に示すように、URL表記について記述する。即ち、当該URL表記についての記述は、ファイル登録プログラム21により決定された登録ファイルへのフルパス情報の記述(FilePath=/lab/MarsLAN-test/id00903739.tif)と、ファイル名変更・フォルダ移動の操作を呼び出すための記述(scripts/PPP/Filer/ShowFmCGI.exe.....Command=RenMovNmdFilFm)とを含む。即ち、前者は、LAN(ネットワーク)5上でWebファイリングシステム1に到達し、更に、その中でオブジェクトである当該登録ファイルへ到達するまでの(全ての)経路情報の記述である。後者は、Webファイリングシステム1におけるCGIプログラム11の所定の機能(当該プログラムの該当部分)を呼び出す記述である。

ここで、第4図の"A"はWebファイリングシステム1のURL表記であり、 第4図の"B"は登録されたファイルのURL表記である。なお、この2つのU RL表記は従来技術でも記述されていたものである。

この電子メールの送信を受けて、端末3を操作するユーザは、Webファイリングシステム1の初期画面を表示したいときには、第4図の"A"のURL表記をクリックし、登録されたファイルを閲覧したいときには、第4図の"B"のURL表記をクリックし、登録されたファイルのファイル名やフォルダを変更したいときには、第4図の"C"のURL表記をクリックする。

これから、端末3に展開されるWebブラウザ30は、ユーザが電子メール中に記述される第4図の"A"のURL表記をクリックすると、Webサービスに処理依頼を発行することで、第3図(A)の処理フローに示すように、ステップST1で、Webファイリングシステム1の初期画面を表示して、ステップST12で、その初期画面に対する操作に応じた処理を実行する。

即ち、Webサービスに処理依頼を発行することで、第7図に示したようなWebファイリングシステム1の初期画面を表示し、その初期画面に対する操作に応じた処理を実行する。

一方、端末3に展開されるWebブラウザ30は、ユーザが電子メール中に記述

される第4図の"B"のURL表記をクリックすると、Webサービスに処理依頼を発行することで、第3図(B)の処理フローに示すように、ステップST21で、そのURL表記の指定するファイル(登録されたファイル)の閲覧画面を表示して、ステップST22で、その閲覧画面に対する操作に応じた処理を実行する。

一方、端末3に展開されるWebブラウザ30は、ユーザが電子メール中に記述される第4図の"C"のURL表記をクリックすると、CGIプログラム11に処理依頼を発行することで、第3図(C)の処理フローに示すように、ステップST31で、そのURL表記の指定するファイル(登録されたファイル)のファイル名を現在のファイル名とし、そのURL表記の指定するフォルダを現在のフォルダとするファイル名変更・移動操作画面を表示して、ステップST32で、その操作画面に対する操作に応じて、登録されたファイルのファイル名を変更したり、登録されたファイルの格納先となるフォルダを移動(変更)する。

即ち、CGIプログラム11に処理依頼を発行することで、第5図に示すようなファイル名変更・移動操作画面を表示して、その操作画面に対する操作に応じて、登録されたファイルのファイル名を変更したり、登録されたファイルの格納 先フォルダを移動(変更)する。

このように、従来技術であれば、ユーザは、Webファイリングシステム1に登録されたファイルのファイル名や格納先フォルダを変更する場合には、先ず最初に、第7図の初期画面を呼び出し、続いて、この初期画面から第8図の操作メニュー画面を表示し、続いて、この操作メニュー画面から第9図の操作画面を呼び出すことで、ファイル名や格納先フォルダを変更しなければならなかった。これに対して、本発明によれば、直ちに、第5図のファイル名変更・移動操作画面を呼び出すことが可能になることで、ファイル名や格納先フォルダを簡単に変更できる。

この実施形態例では、ファイル名変更・フォルダ移動の操作を呼び出すための 記述を含むURL表記について記述する電子メールを端末3に送信することで、 ファイル名変更・移動操作画面を直接呼び出すことを開示した。しかし、それ以 外の操作を呼び出すための記述を含むURL表記について記述する電子メールを 端末3に送信することで、ファイル名変更・移動操作画面以外の操作画面を直接呼び出すということも可能である。この構成を採るときには、ファイル登録プログラム21は、メニュー画面などを使って、どのような操作画面を直接呼び出せるようにするのかをオペレータに選択させるようにする構成を採ることが好ましい。

産業上の利用可能性

• •

以上説明したように、本発明のファイル生成装置又はイメージスキャナによれば、ファイル掲示装置に登録されたファイルの登録情報の通知を受け取るユーザは、そのファイル登録情報に記述されるURL表記をクリックするだけで、ファイル名の変更機能や格納先フォルダの移動機能などの機能を直接呼び出すことができるので、ファイル名や格納先フォルダなどを簡単に変更できる。このようにして、本発明によれば、ユーザがファイル掲示装置に登録されたファイルを操作性よく取り扱うことができる。

また、本発明のプログラム記録媒体によれば、上述のファイル生成装置を実現するためのプログラムを、フロッピィディスク等に記録した形態で提供することにより、上述のファイル生成装置を容易に実現することができる。

請求の範囲

1. ファイルを生成して、それをファイル掲示装置に登録するファイル生成登録手段と、

前記ファイル掲示装置に登録したファイルへのフルパス情報の記述と、該ファイルを操作する所定の機能を呼び出すための記述とを含むURL表記を生成するURL生成手段と、

前記URL表記について記述するファイル登録情報を送信先に送信する送信手 段とを備えることを、

特徴とするファイル生成装置。

2. 請求の範囲第1項記載のファイル生成装置において、

前記送信手段は、前記URL表記について記述するファイル登録情報を電子メ ールを使って送信先に送信することを、

特徴とするファイル生成装置。

3. 請求の範囲第1項記載のファイル生成装置において、

前記URL生成手段は、ファイル名の変更機能及び/又は格納先フォルダの変 更機能を呼び出すための記述を含むURL表記を生成することを、

特徴とするファイル生成装置。

4. 請求の範囲第1項記載のファイル生成装置において、

前記ファイル掲示装置はWebファイリングシステムであり、前記送信先は端末であることを、

特徴とするファイル生成装置。

5. 請求の範囲第1項記載のファイル生成装置において、

前記ファイル生成登録手段は、日時情報を用いて前記生成したファイルに当該 ファイル名を割り付けることを、

特徴とするファイル生成装置。

6. 請求の範囲第1項記載のファイル生成装置において、

前記ファイル生成登録手段は、前記生成したファイルの格納先として、前記ファイル掲示装置から予め格納先として通知されたフォルダを用いることを、

特徴とするファイル生成装置。

7. 請求の範囲第1項記載のファイル生成装置において、

前記URL生成手段の生成するURL表記における前記フルパス情報は、前記ファイル生成登録手段により割り付けられたファイル名と決定された格納先フォルダとから定義されることを、

特徴とするファイル生成装置。

8. 請求の範囲第1項記載のファイル生成装置において、

前記URL生成手段の生成するURL表記における前記ファイルを操作する所定の機能を呼び出すための記述は、前記ファイル掲示装置の備えるCGIプログラムの提供する機能を呼び出す記述であることを、

特徴とするファイル生成装置。

9. 生成したファイルをファイル掲示装置に登録するファイル生成装置の実現に 用いられるプログラムを記録したプログラム記録媒体であって、

ファイルを生成して、それをファイル掲示装置に登録するファイル生成登録処理と、

前記ファイル掲示装置に登録したファイルへのフルパス情報の記述と、該ファイルを操作する所定の機能を呼び出すための記述とを含むURL表記を生成する生成処理と、

前記URL表記について記述するファイル登録情報を送信先に送信する送信処理とを、

コンピュータに実行させるプログラムを記録することを、

特徴とするプログラム記録媒体。

10. イメージデータを読み取ってファイルを生成するイメージ処理部と、

前記ファイルをファイル掲示装置に登録するファイル登録手段と、

前記ファイル掲示装置に登録したファイルへのフルパス情報の記述と、該ファイルを操作する所定の機能を呼び出すための記述とを含むURL表記を生成するURL生成手段と、

前記URL表記について記述するファイル登録情報を送信先に送信する送信手 段とを備えることを、

特徴とするイメージスキャナ。



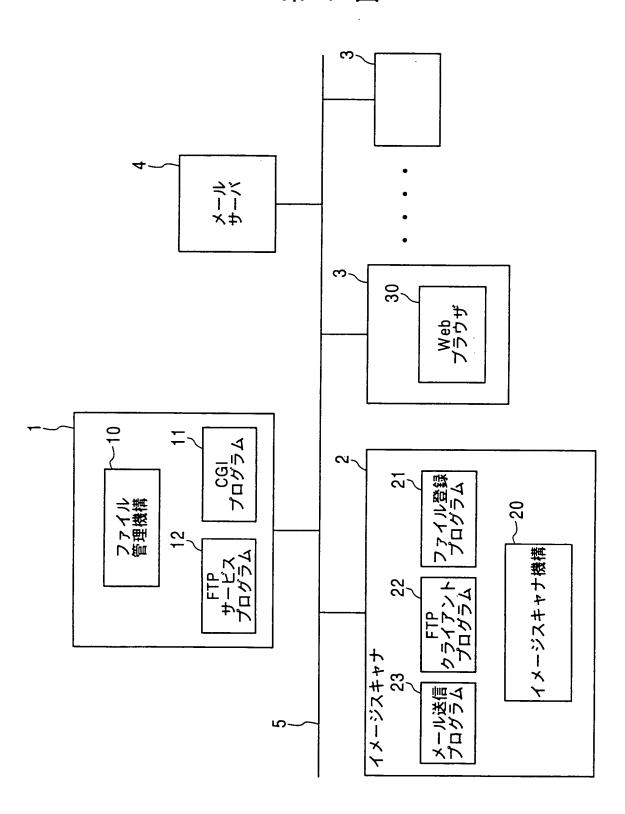
前記ファイル登録手段は、前記ファイルを前記ファイル掲示装置に転送するファイル転送プログラムを有し、

前記送信手段は、前記URL表記について記述するファイル登録情報を電子メールを使って送信先に送信するメール送信プログラムであることを、 特徴とするイメージスキャナ。

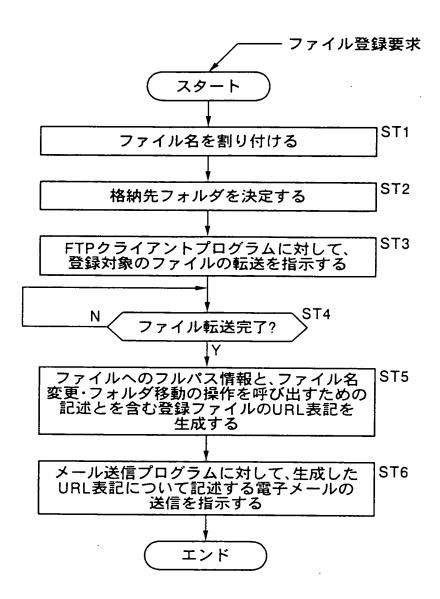
要約書

ファイル生成装置は、ファイルを生成して、それをファイル掲示装置に登録するファイル生成登録手段と、ファイル掲示装置に登録したファイルへのフルパス情報の記述とそのファイルを操作する所定の機能を呼び出すための記述とを含むURL表記を生成するURL生成手段と、その生成されたURL表記について記述するファイル登録情報を電子メールなどを使って送信先に送信する送信手段とを備える。

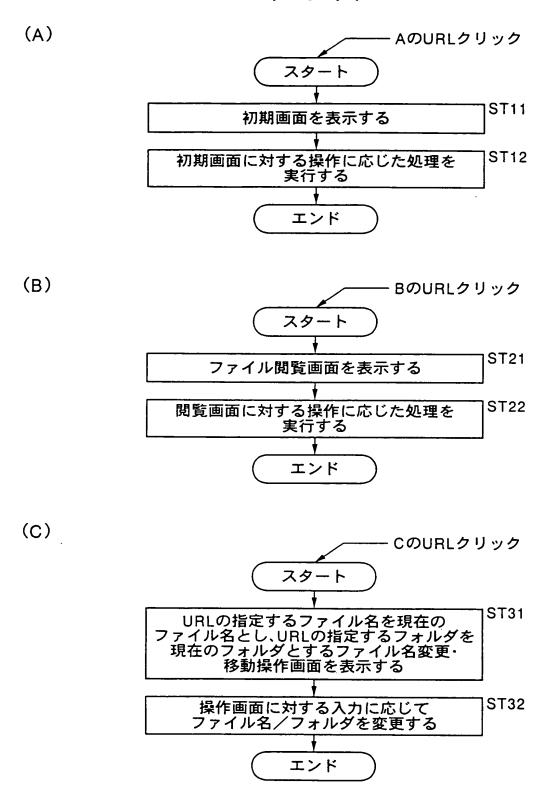
第 1 図



第 2 図



第 3 図



第 4

From: MarsLan@abcd.co.jp

Subject: MarsLanからの送信

To: miyamura@usa.unoke.ppp.co.jp

Date: Tue, 26 Apr 2000 19:56:08 +0900 (JST)

Content-Type: text/plain; charset=ISO-2022-JP

イメージデータは下記のサイトに送信されました。

http://newniji.unoke.ppp.co.jp/lab/Index.htm

格納先フォルダ名 : MarsLAN-test ファイル名 : id00903739, tif

イメージデータは下記の場所に送信されました。

http://newniji.unoke.ppp.co.jp/lab/MarsLAN-test/id00903739. tif

Θ

イメージデータのファイル名やフォルダを変更したい場合には、下記のリンクをクリックして下さい。

http://newniji.unoke.ppp.co.jp/scripts/PPP/Filer/ShowFmCGI.exe?FilePath=/lab/M • • arsLAN-test/id00903739. tif&Command=RenMovNmdFilFm

ပ

こに送信相手へのメッセージをどうぞ。 IJ

第 5 図

4		<u>. </u>			<u>. </u>		
▼	後を含む。		変更&移動				A
.exe?r-ilePath=/lab/MarsLAN-test/id00903739.tif&Command=RenMovNmdFilFm ファイル名変更&移動	À.	i d 0 0 9 0 3 7 3 9. tif		のフォルダ(現在のフォルダが青色表示されています) サイトガイド			
アレン .exe?FilePath=/lab/MarsLAN-ta	*新しいファイル名を入 *別のフォルダに移動し	現在のファイル名 id00	新しいファイル名	を動先のフォルダ(現在の	0000	〇 1.実験室 〇 1.chf1	_

第 6 図

From: MarsLan@abcd.co.jp

Subject: MarsLanからの送信

, To : miyamura@usa.unoke.ppp.co.jp Date: Tue, 26 Apr 2000 19:56:08 +0900 (JST)

Content-Type: text/plain; charset=ISO-2022-JP

イメージデータは下記のサイトに送信されました。

http://newniji.unoke.ppp.co.jp/lab/Index.htm

格納先フォルダ名とファイル名とは次の通りです。

格納先フォルダ名 : MarsLAN-test

ファイル名 : id00903739. tif

ここに送信相手へのメッセージをどうぞ。

第7図

Т		T				r ·						,
		<u> </u>		•	◀							
7 B († 2000/0515/20:01 2000/0514/11:30									素します。	O AND		A
		タイプ	Į!Į	mof					イプで核			
アドレス [http://newniji.unoke.ppp.co.jp/lab/\$Filer.files/\$IndexAhtm	What's New	項 Note 題名	1 New id00903739	2 New [Image File]商品	a a	WebFiler		一	登録ファイルを題名やファイルタイプで検索します。	検索キー1:		•
ke.pp	•										>	A
アドレス [http://newniji.unok	9 9 9 9 W	W e D r l e r H O M F		黎智		(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	H MarsLAN-test	Folder 1				

第 8 図

	Г		Γ							Τ.	т т
						<u> </u>	◀				
			日付	2000/0515/20:01	2000/0514/11:30		l u			 	
		操作メニュ	タイプ	tif	pmp		操作メニ			 	
	ewniji.unoke.ppp.co.jp/lab/\$Filer.files/\$IndexAhtm	MarsLAN-test	項 Note 題名	1 New id00903739	2 画像電子学会		フォルダ「MarsLAN-test」でのファイル操作メニュ	□ 1.登録処理□ テキスト登録□ ファイル登録□ 新規リンクリスト作成	□ 2.ファイル管理□ ファイル削除□ ファイル名変更&移動□ ファイル属性変更	□ 3.特殊ファイル管理	•
	ddd										•
	アドレス [http://newniji.unoke.] PPP WebFiler HOME HOME HOME II W幅簡										

第 9 図

		4				<u> </u>	•							
		1- 一本	日付	2000/0515/20:01	2000/0514/11:30		スカレて下さい。 5指定して下さい。	7 - 7 - 7	**ロいノイイルセードサード・***・******************************	打り回わら顕串数		変更&移動	A	
		操作メニュ	タイプ	ĮĮ	dwq		移動 イル名を フォルダ	i u	_					
	ewniji.unoke.ppp.co.jp/lab/\$Filer.files/\$IndexAhtm	MarsLAN-test 掃	項 Note 題名	1 New id00903739	2 画像電子学会		ファイル名変更る移動 *名前変更するファイルを選択し、新しいファイル名を入力して下さい。 *別のフォルダに移動したいときには、移動先フォルダも指定して下さい。	ファイル名 移動先フォルダ	○ id00903739.tif ○ 0.サイトガイド	C 画像電子学会.bmp C 2.メール配信	O test tif O 4メール 協協	O 9911114267.tif O 1.chf1		
	(e.ppl	4		· · · · · ·								>	A	
	アドレス [http://newniji.unok	РРР	W e o r l e r	10. #47	田	2. F+L	7 6. 5. iii age	T	101der 11	-				

第 10 図

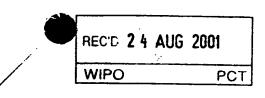
	4				<u> </u>			T	
	[一] 機 機	日付	2000/0515/20:01						A
	操作メニュ	タイプ	#		メニュー				
ewniji.unoke.ppp.co.jp/lab/\$Filer.files/\$IndexAhtm	Folder 1	項 Note 題名	1 New 打ち合わせ議事録		フォルダ「Folder 1」でのファイル操作メニュ	□ 1.登録処理□ ラキスト登録□ ファイル登録□ 別規リンクリスト作成	□ 2.ファイル管理 □ ファイル削除 □ ファイル名変更&移動 □ ファイル属性変更		
oke.ppp	4		1					>	A
アドレス [http://newniji.unc	О ,	W e D F II e F H O M E	10. サイト	田		# MarsLAN-test			▼

PCT





(法8条、法施行規則第40、41条) [PCT18条、PCT規則43、44]



	出願人又は代理人 の書類記号 99P0277PCT		告の送付通知様式(PCT/ISA/220) を参照すること。							
	国際出願番号 PCT/JP01/04210	国際出願日 (日.月.年) 21.05.01	優先日 (日.月.年) 22.05.00							
	出願人 (氏名又は名称) 宮村 和俊	· .								
	国際調査機関が作成したこの国際調査この写しは国際事務局にも送付される	査報告を法施行規則第41条(PCT185 る。	条)の規定に従い出願人に送付する。							
A.	この国際調査報告は、全部で3	ページである。								
	□ この調査報告に引用された先行打	支術文献の写しも添付されている。								
		くほか、この国際出願がされたものに基っ れた国際出願の翻訳文に基づき国際調査								
	ー b. この国際出願は、ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでおり、次の配列表に基づき国際調査を行った。 □ この国際出願に含まれる書面による配列表									
:		れたフレキシブルディスクによる配列表								
		関に提出された書面による配列表 関に提出されたフレキシブルディスクに	トス配別書							
	<u>=</u>		示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述							
	■ 書面による配列表に記載し 書の提出があった。	た配列とフレキシブルディスクによる配	列表に記録した配列が同一である旨の陳述							
	2. 請求の範囲の一部の調査を	ができない(第I欄参照)。								
¥.	3. 発明の単一性が欠如してい	ハる(第Ⅱ欄参照)。								
	4. 発明の名称は x 出	頭人が提出したものを承認する。								
	□ 次日	こ示すように国際調査機関が作成した。								
	5. 要約は 🗴 出	類人が提出したものを承認する。								
	国		第47条(PCT規則38.2(b))の規定により 国際調査報告の発送の日から1カ月以内にこ きる。							
	6. 要約書とともに公表される図は、 第 <u>2</u> 図とする。 □ 出	•	□ なし							
	HI	願人は図を示さなかった。								
	x 本	図は発明の特徴を一層よく表している。								

国際調査報告

A. 発明の属する分野の分類 (国際特許分類 (IPC))

Int. Cl7

G06F12/00, G06F13/00, G06F17/21

B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料(国際特許分類(IPC))

Int. Cl7

G06F12/00, G06F13/00, G06F17/21

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報

1926-1996年

日本国公開実用新案公報

1971-2001年

日本国登録実用新案公報

1994-2001年1996-2001年

日本国実用新案登録公報 1996-2001年

国際調査で使用した電子データベース(データベースの名称、調査に使用した用語)

C. 関連すると認められる文献

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
X Y	JP 2000-137705 A (キャノン株式会社) 16.5月.2000 (16.05.00) 全文,第1-13図 (ファミリーなし) 全文,第1-13図 (ファミリーなし)	1-2, 4 3, 5-11
Y.	JP 11-187188 A (株式会社リコー) 9.7月.1999 (09.07.99) 第4図 (ファミリーなし)	5, 7, 9–10

|x| C欄の続きにも文献が列挙されている。

□ パテントファミリーに関する別紙を参照。

- * 引用文献のカテゴリー
- 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す もの
- 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日 以後に公表されたもの
- 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行 日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する 文献(理由を付す)
- 「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献
- 「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

- の日の後に公表された文献
- 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって 出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論 の理解のために引用するもの
- 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明 の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
- 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以 上の文献との、当業者にとって自明である組合せに よって進歩性がないと考えられるもの
- 「&」同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日 06.08.01 国際調査報告の発送日 21.08.01 国際調査機関の名称及びあて先 日本国特許庁(ISA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号 電話番号 03-3581-1101 内線 6905

•		当际确 宜 牧了	国际田願番号 1/ JPU	1/04210
	C (続き).	関連すると認められる文献		
	引用文献の カテゴリー*		きけ その関連する色所の表示	関連する 請求の範囲の番号
	Y	月 2000-112808 A (株		明小ツ製団の角方
		21. 4月. 2000 (21. 04. 06		6-11
		全文,第1-7図(ファミリーなし)		
	***	 小世亡十年 CDECTAL DEDORM マッキー	な仕さった(m)に(土 1 11 ・*	
	Y	山岸広太郎,SPECIAL REPORT ここま [・] スの実力と活用法,日経パソコン 第34		3,8
		99, 日経BP社, P192-P201 (特にP19	The state of the s	0,0
		図)		
	Y	 朝霞 開, e コマースが変える次世代の	Wah衽田 MAC DO	3,8
	1	物段 所, elay - へが変える大陸代の WER Vol. 11 No. 3, 03] 3,6
	•	スキー, P137-P155 (特にP142		
4. 49.				
প্রক্র				
. , '		•		
			• •	
			•	
				1
				1

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

Inter	onal application No.
J	CT/JP01/04210

			C1/01	F01/04210
	A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER Int.Cl ⁷ G06F12/00, G06F13/00, G06F17/21			
According to	o International Patent Classification (IPC) or to both na	tional classification and II	PC	
	S SEARCHED			
Minimum do Int.	ocumentation searched (classification system followed C1 ⁷ G06F12/00, G06F13/00, G06F			
Jits Koka	Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched Jitsuyo Shinan Koho 1926-1996 Toroku Jitsuyo Shinan Koho 1994-2001 Kokai Jitsuyo Shinan Koho 1971-2001 Jitsuyo Shinan Toroku Koho 1996-2001			
Electronic d	ata base consulted during the international search (nam	e of data base and, where	practicable, sea	rch terms used)
C. DOCU	MENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT			
Category*	Citation of document, with indication, where ap	propriate, of the relevant p	oassages	Relevant to claim No.
X Y Y	JP 2000-137705 A (Canon Inc.), 16 May, 2000 (16.05.00), Full text; Figs. 1 to 13 (Family: none) Full text; Figs. 1 to 13 (Family: none) JP 11-187188 A (Ricoh Company, Ltd.), 09 July, 1999 (09.07.99), 5,7,9-10			3,5-11
Y	Fig. 4 (Family: none) JP 2000-112808 A (PFU Ltd.), 21 April, 2000 (21.04.00), Full text; Figs. 1 to 7 (Family: none)			6-11
Y	Y Kotaro YAMAGISHI, Special Report, "Kokomade tsukaeru Muryo Net Service no Jitsuryoku to Katsuyou-hou", Nikkei Pasokon, No. 345, 20 September, 1999, Nikkei BP K.K., pages 192 to 201, (especially, pages 199 to 200; page 199, Figs. 6, 8)			3,8
Further	r documents are listed in the continuation of Box C.	See patent family a	nnex.	
 "A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance "E" earlier document but published on or after the international filing date "L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is 		priority date and not is understand the princip "X" document of particular considered novel or constered novel or constered when the document of particular document of particular priority."	in conflict with the ple or theory unde ar relevance; the c cannot be consider ent is taken alone ar relevance; the c	laimed invention cannot be ed to involve an inventive laimed invention cannot be
"O" docume means "P" docume than the	"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art			documents, such skilled in the art amily
06 A	Date of the actual completion of the international search 06 August, 2001 (06.08.01) Date of mailing of the international search report 21 August, 2001 (21.08.01)			
	nailing address of the ISA/ nnese Patent Office	Authorized officer		
Facsimile No.		Telephone No.		



ategory*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No
Y	Hiraku ASAGASUMI, "e Commerce ga kaeru Jisedai no Web Katsuyou", MAC Power, Vol.11, No.3, March, 2000, Kabushiki Kaisha Ascii, pages 137 to 155 (especially, page 142; Fig. 3)	3,8

PCT



国際調査報告

(法8条、法施行規則第40、41条) [PCT18条、PCT規則43、44]

出願人又は代理人 の書類記号 99P0277PCT	今後の手続きについては、国際調査報告の送付通知様式 及び下記5を参照すること。	(PCT/ISA/220)		
国際出願番号 PCT/JP01/04210	国際出願日 (日.月.年) 21.05.01 優先日 (日.月.年)	22.05.00		
出願人 (氏名又は名称) 宮村 和俊				
	国際調査機関が作成したこの国際調査報告を法施行規則第41条(PCT18条)の規定に従い出願人に送付する。 この写しは国際事務局にも送付される。			
この国際調査報告は、全部で 3	ページである。			
この調査報告に引用された先行打	が文献の写しも添付されている。 			
	ほか、この国際出願がされたものに基づき国際調査を行 れた国際出願の翻訳文に基づき国際調査を行った。	った。		
b. この国際出願は、ヌクレオチ この国際出願に含まれる書	でスはアミノ酸配列を含んでおり、次の配列表に基づき国 面による配列表	際調査を行った。		
□ この国際出願と共に提出さ	れたフレキシブルディスクによる配列表			
1 =	関に提出された書面による配列表			
□ 出願後に、この国際調査機関に提出されたフレキシブルディスクによる配列表□ 出願後に提出した書面による配列表が出願時における国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述書の提出があった。				
勘面による配列表に記載しまりでは、 書の提出があった。	た配列とフレキシブルディスクによる配列表に記録した配	己列が同一である旨の陳述		
2. 請求の範囲の一部の調査な	できない(第 I 欄参照)。			
3. 予明の単一性が欠如してい	、る(第Ⅱ欄参照)。			
4. 発明の名称は 🗓 出版	5人が提出したものを承認する。	,		
□· 次I	二示すように国際調査機関が作成した。			
_				
5. 要約は 🗓 出版	5人が提出したものを承認する。			
国題	I欄に示されているように、法施行規則第47条(PCT規 語調査機関が作成した。出願人は、この国際調査報告の発 国際調査機関に意見を提出することができる。			
6. 要約書とともに公表される図は、 第 <u>2</u> 図とする。 出版	■ なりである。			
	頂人は図を示さなかった。			
x 本	図は発明の特徴を一層よく表している。			

A. 発明の属する分野の分類(国際 null 分類 (IPC))

Int. Cl7

G06F12/00, G06F13/00, G06F17/21

B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料(国際特許分類(IPC))

Int. Cl7

G06F12/00, G06F13/00, G06F17/21

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報

1926-1996年

日本国公開実用新案公報

1971-2001年

日本国登録実用新案公報

1994-2001年

日本国実用新案登録公報

1996-2001年

国際調査で使用した電子データベース(データベースの名称、調査に使用した用語)

C. 関連すると認められる文献

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
X Y	JP 2000-137705 A (キャノン株式会社) 16.5月.2000 (16.05.00) 全文,第1-13図 (ファミリーなし) 全文,第1-13図 (ファミリーなし)	1-2, 4 3, 5-11
Y.	JP 11-187188 A (株式会社リコー) 9.7月.1999 (09.07.99) 第4図 (ファミリーなし)	5, 7, 9-10

|x| C欄の続きにも文献が列挙されている。

□ パテントファミリーに関する別紙を参照。

- * 引用文献のカテゴリー
- 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す もの
- 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日 以後に公表されたもの
- 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行 日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する 文献(理由を付す)
- 「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献
- 「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

- の日の後に公表された文献
- 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって 出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論 の理解のために引用するもの
- 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明 の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
- 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以 上の文献との、当業者にとって自明である組合せに よって進歩性がないと考えられるもの
- 「&」同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日

06.08.01

国際調査報告の発送日

21.08.01

国際調査機関の名称及びあて先

日本国特許庁 (ISA/JP)

郵便番号100-8915

東京都千代田区段が関三丁目4番3号

特許庁審査官(権限のある職員) 飯田 清司

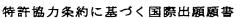


5N 4225

電話番号 03-3581-1101 内線 6905

C(続き).	関連すると認められる人は	-
引用文献の カテゴリー*	 引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
Y	JP 2000-112808 A (株式会社ピーエフユー) 21.4月.2000 (21.04.00) 全文,第1-7図 (ファミリーなし)	6-11
Υ .	山岸広太郎, SPECIAL REPORT ここまで使える無料ネットサービスの実力と活用法,日経パソコン 第345号,20.9月.1999,日経BP社,P192-P201(特にP199-P200とP199の第6,8図)	3, 8
Y	朝霞 開, e コマースが変える次世代のWeb活用, MAC POWER Vol. 11 No. 3, 03月, 2000, 株式会社アスキー, P137-P155 (特にP142の第3図)	3, 8
, ;		
		·
,		





原本 (出願用) - 印刷日時 2001年05月21日 (21.05.2001) 月曜日 09時57分47秒

0 受理官庁記入欄 国際出願番号. 0-1 0-2 国際出願日 21, 5, 01 0-3 (受付印) 0-4 様式-PCT/RO/101 この特許協力条約に基づく国 際出願願書は、 0-4-1 右記によって作成された。 PCT-EASY Version 2.91 (updated 01.01.2001) 0-5 申立て 出願人は、この国際出願が特許 協力条約に従って処理されるこ とを請求する。 0-6 出願人によって指定された受 日本国特許庁 (RO/JP) 理官庁 0-7 出願人又は代理人の書類記号 99P0277PCT Ť 発明の名称 ファイル生成装置及びプログラム記録媒体 ΪΪ 出願人 II-i この欄に記載した者は 出願人及び発明者である (applicant and inventor) 11-2 右の指定国についての出願人で すべての指定国(all designated States) ある。 II-4 ja 氏名(姓名) 宮村 和俊 II-4en Name (LAST, First) MIYAMURA, Kazutoshi II-5 ja あて名: 929-1192 日本国 石川県 河北郡宇ノ気町 字宇野気ヌ98番地の2 株式会社ピーエフユー内 II-5en c/o PFU LIMITED, Address: 98-2. Nu. Aza-Unoke, Unoke-machi, Kahoku-gun, Ishikawa 929-1192 Japan II-6 国籍 (国名) 日本国 JP II-7 日本国 JP 住所 (国名) II-8 電話番号 076-283-9431 11-9 ファクシミリ番号 076-283-8602





特許協力条約に基づく国際出願願書 原本(出顧用) - 印刷日時 2001年05月21日 (21.05.2001) 月曜日 09時57分47秒

III-I	その他の出願人又は発明者	
III-1-1	この欄に記載した者は	出願人及び発明者である(applicant and inventor)
[[[-!-2	右の指定国についての出願人で	すべての指定国 (all designated States)
III-1-4 ja	ある。 氏名(姓名)	
	Name (LAST, First)	YASHIKI, Mitsuhiro
	あて名:	929-1192 日本国
		石川県 河北郡宇ノ気町
		字字野気ヌ98番地の2
		株式会社ピーエフユー内
III-1-5en	Address	c/o PFU LIMITED,
	1.001.000	98-2. Nu. Aza-Unoke.
		Unoke-machi, Kahoku-gun, Ishikawa 929-1192
		Japan
III-1 -6	国籍 (国名)	日本国 JP
III-1-7	住所(国名)	11 千
III-1-8	電話番号	076-283-9431
III-1 -9	ファクシミリ番号	076-283-8602
IA-1	代理人又は共通の代表者、通	
	知のあて名	
	下記の者は国際機関において右	代理人(agent)
	記のごとく出願人のために行動 する。	
IV-1-1 ja	氏名(姓名)	森田 寛
IV-1-len	Name (LAST, First)	MORITA, Hiroshi
[V-1-2 ja	あて名:	116-0013 日本国
		東京都 荒川区
		西日暮里5丁日11番8号
		三共セントラルプラザビル5階
		開明国際特許事務所
IV-1-2en	Address:	Kaimei Patent Office,
	<u> </u>	Sankyo Central Plaza Building 5F, 11-8,
		Nishi-Nippori 5-Chome,
		Arakawa-ku, Tokyo 116-0013
		Japan
IV-1-3	電話番号	03-3807-1151
IV-1-4	ファクシミリ番号	03-3807-6868
IV-1-5	電子メール	kaimeipt@mb.infoweb.ne.jp
V-1	国の指定	
4-7	広域特許 (他の種類の保護又は取扱いを	
	求める場合には括弧内に記載す	
	る。)	
V-2	国内特許	US
	(他の種類の保護又は取扱いを	
	求める場合には括弧内に記載す	
	る。)	





特許協力条約に基づく国際出願顧書 原本(出顧用) - 印刷日時 2001年05月21日 (21.05.2001) 月曜日 09時57分47秒

V-5	指定の確認の宣言		
	出願人は、上記の指定に加えて		
	、規則4.9(b)の規定に基づき、		·
	特許協力条約のもとで認められる他の全ての国の指定を行う。		
	ただし、V-6欄に示した国の指		
	定を除く。出願人は、これらの		
	追加される指定が確認を条件と		
	していること、並びに優先日か		
	ら15月が経過する前にその確認		
	がなされない指定は、この期間 の経過時に、出願人によって取		
	り下げられたものとみなされる		
	ことを宣言する。		
V-6	指定の確認から除かれる国	なし (NONE)	
VI-I	先の国内出願に基づく優先権		
	主張		
VI-1-1	先の出願日	2000年05月22日(22.05.2	(000)
VI-1-2	先の出願番号	特顧2000-149167	
VI-1-3	国名	日本国 JP	
VI-2	優先権証明書送付の請求		
	上記の先の出願のうち、右記の	V -1	
	番号のものについては、出願書		
	類の認証謄本を作成し国際事務 局へ送付することを、受理官庁		
VII-1	特定された国際調査機関(ISA)	日本国特許庁 (ISA/JP)	
VIII	照合欄	用紙の枚数	添付された電子データ
VIII-I	願書	4	_
VIII-2	明細書	9	_
VIII-3	請求の範囲	3	
VIII-4	要約	1	99p0277pct. txt
VIII-5	図面	10	-
VIII-7	合計	27	
	添付書類	及	添付された電子データ
VIII-8	手数料計算用紙	DIM (.)	
VIII-9	1	<u> </u>	
	別個の記名押印された委任状	V	
VIII-16	PCT-EASYディスク		
		_	フレキシブルディスク
VIII-17	その他	- 国際事務局の口座への振	-
	その他	込を証明する書面	-
VIII-17		込を証明する書面 納付した手数料に相当す	-
	その他	込を証明する書面 納付した手数料に相当す	-
VIII-17	その他	込を証明する書面	-
	その他 その他 要約書とともに提示する図の	込を証明する書面 納付した手数料に相当す る特許印紙を貼付した書	-
VIII-17	その他 その他 要約書とともに提示する図の番号	込を証明する書面 納付した手数料に相当す る特許印紙を貼付した書 面	-
VIII-17 VIII-18 VIII-19	その他 その他 要約書とともに提示する図の 番号 国際出願の使用言語名:	込を証明する書面 納付した手数料に相当す る特許印紙を貼付した書	-
VIII-17	その他 その他 要約書とともに提示する図の番号	込を証明する書面 納付した手数料に相当す る特許印紙を貼付した書 面	-
VIII-17 VIII-18 VIII-19	その他 その他 要約書とともに提示する図の 番号 国際出願の使用言語名:	込を証明する書面 納付した手数料に相当す る特許印紙を貼付した書 面	-
VIII-17 VIII-18 VIII-19	その他 その他 要約書とともに提示する図の 番号 国際出願の使用言語名:	込を証明する書面 納付した手数料に相当す る特許印紙を貼付した書 面	-





99P0277PCT

特許協力条約に基づく国際出願顧書 原本(出顧用) - 印刷日時 2001年05月21日 (21.05.2001) 月曜日 09時57分47秒

受理官庁記入欄

10-1	国際出願として提出された書		
	類の実際の受理の日		
10-2	図面:		
10-2-1	受理された		
10-2-2	不足図面がある	·	
10-3	国際出願として提出された書類を補完する書類又は図面であってその後期間内に提出されたものの実際の受理の日(訂正日)		
10-4	→特許協力条約第11条(2)に基づ → く必要な補完の期間内の受理 → の日		
10-5	出願人により特定された国際 調査機関	ISA/JP	
10-6	調査手数料未払いにつき、国 際調査機関に調査用写しを送 付していない		
	国際事務局記入欄		
11-1	記録原本の受理の日		